

DISCLOSURE 2011 THE IO SHINKIN BANK

【平成23年度上期 アイオー信用金庫の現況】

(平成23年4月1日から9月30日まで)

- アイオーしんきんと地域社会 ……………1
- 地域密着型金融推進の取組み／地域・社会貢献&文化活動 ……2
- 預金積金・貸出金残高／業種別貸出金残高 ……………3
- 損益の状況／自己資本比率／
金融再生法ベースの開示債権額／有価証券の時価情報 ……4
- お知らせ／ATM、インターネットバンキングのご案内
各種相談会の実施等 ……………5



愛をもって 応援します

経営理念

「共存同栄」

アイオー信用金庫は、中小企業や地域住民のための地域金融機関として、相互扶助の精神に基づき、地域皆さまのニーズに応えることを経営の基本としております。

経営理念の『共存同栄』は、信用金庫の3つのビジョンである①地域社会繁栄への奉仕②中小企業の健全な発展③豊かな国民生活の実現、を具現化するために、地域・お客さま、金庫、職員の三者が三位一体となって同じように繁栄していくことを意味しています。

経営方針

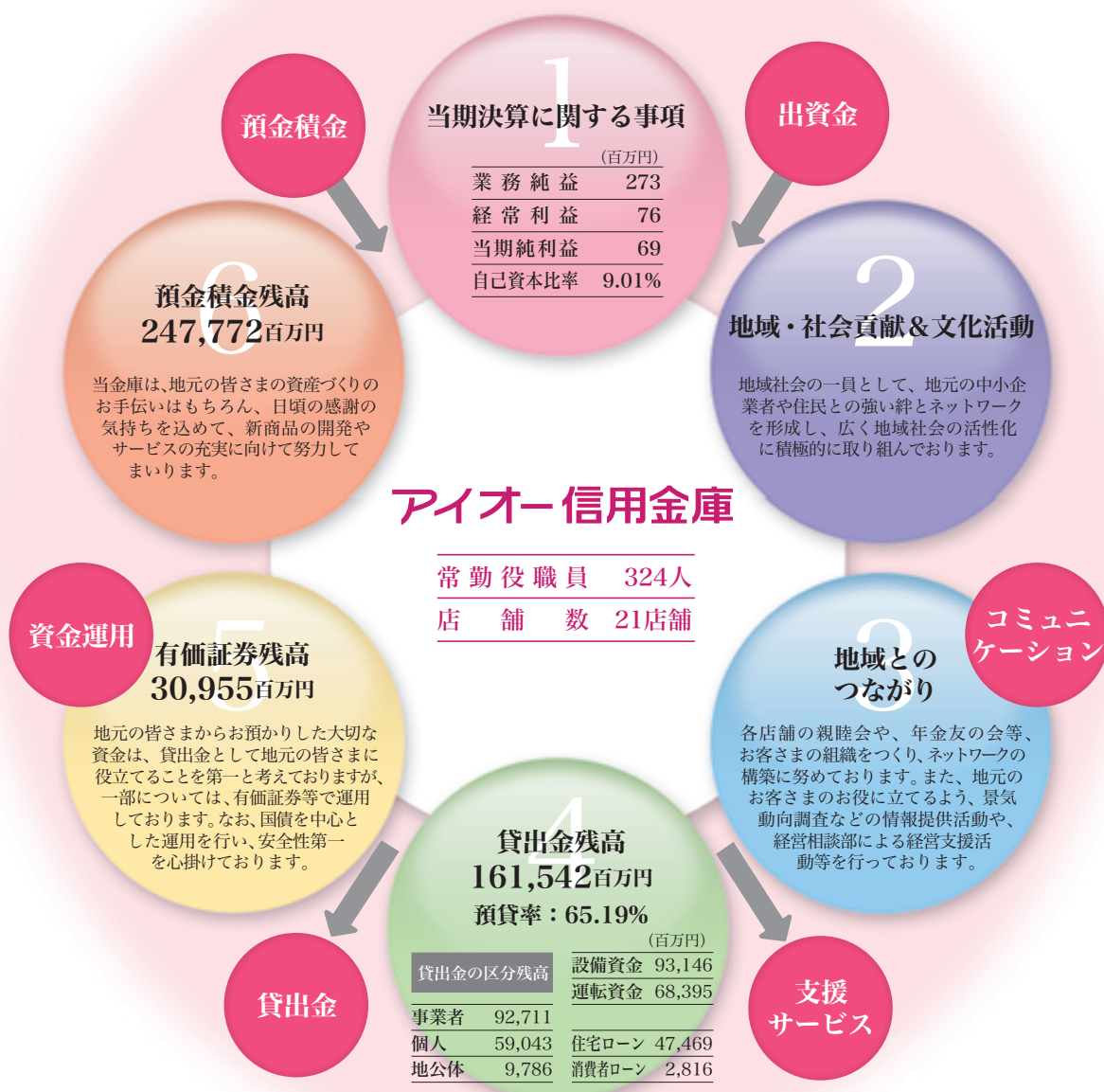
- 1.健全経営を維持し、地域とお客さまの繁栄に貢献してまいります。
- 2.創造性と行動力を兼ね備えた人材を育成し、お客さまの信頼に応えます。
- 3.社会的責任と公共的使命を常に自覚し、誠実かつ公正な業務運営に努めてまいります。

行動指針（五誓）

- 1.わが金庫は、地域社会の発展に貢献するために存在する。
- 1.わが金庫は、中小企業者・勤労者・農業者その他すべての人々の繁栄とともに進む。
- 1.われらは責任を自覚し、礼儀を重んじ、業務に精励する。
- 1.われらは今日1日を、完全な業務と完全なサービスを行い、楽しく働こう。
- 1.われらはお互いに親切を尽くし合い、健康を守り家庭を大切に作る人達の集まりだ。

地域のお客さま・会員の皆さま

(会員数：24,871人、出資金残高：1,777百万円)



※計数は、平成23年9月末現在です。

地域密着型金融推進の取組み

当金庫は、地域密着型金融推進の取組みについては「信用金庫創業の原点である中小企業の支援・育成」に通じるものであり、恒久的に取組むものと位置づけております。平成23年度は、主に次の取組みを推進しております。

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- **創業・新事業支援**
 - ・群馬県産業支援機構主催の「ぐんまビジネスプラン発表会」への協賛と企業への参加推奨
 - ・創業・新事業情報に対応するため群馬県産業支援機構及び商工会議所等との情報交換の実施
- **経営改善支援**
 - ・経営相談部における経営相談、経営改善指導等を通じた取引先のランクアップ
 - ・取引先の資金繰り円滑化のため、経営改善計画の作成支援、計画に基づく他行と協調しての貸出金の条件変更に対応
- **事業再生支援**
 - ・群馬県中小企業再生支援協議会の専門人材・ノウハウの有効活用と個別案件の相談・情報交換の実施
- **事業承継支援**
 - ・「事業承継、M&A業務」に関して、信金キャピタルと協定書を締結、M&A希望企業と個別対応

事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手段の徹底

- **担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み**
 - ・中小企業の資金繰り円滑化のため、「緊急保証制度」利用の推進
 - ・流動資産担保融資（ABL）保証の推進

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ・営業エリア内にある商店街の活性化に対する支援・貢献

顧客への説明態勢の整備・相談苦情処理機能の強化

- 与信取引に関する説明態勢に係る内部規則徹底のための研修会実施
- 相談苦情について、コンプライアンス統括部が一元対応し、受付した苦情等は教育研修を通して営業店へ還元

地域の利用者の利便性向上に向けた取組み

当金庫は、中小企業や地域住民のための地域金融機関として、相互扶助の精神に基づき、地域の皆さまのニーズに応えることを経営の基本としております。

そのためには、お客さまの声に耳を傾け、ニーズを的確に把握して業務運営に反映させることが重要と認識しております。

- ・お客さまのご要望を踏まえて、ATM時間外手数料を無料にしております。
- ・アンケートハガキを店頭に備え置き、お客さまのご意見・ご要望の把握に努めております。
- ・苦情・相談については、コンプライアンス統括部が窓口となり、一元対応するとともに、改善が必要と思われる場合は、改善・対応を図っております。
- ・土・日営業、休日相談会は、平日忙しく窓口に来店できないお客さまから便利に利用できることと評価を得ております。

地域・社会貢献&文化活動

環境問題

地球環境保護のため、例年6月から9月までのクールビズの採用期間を5月から10月に拡大するとともに夏季の室内空調温度を28℃に設定して電力使用量を抑制することにより、CO₂削減に努めております。また、通帳作成時に発生したCO₂について、当金庫が同量の排出枠を購入して相殺する「カーボンオフセット」の仕組みを導入した通帳を作成し、環境意識の高まりに対応しております。



献血運動

毎年6月、「信用金庫の日」の記念事業の一環として献血運動に協力し、今年も多数の職員が協力しました。

募金活動

「信用金庫の日」の記念事業及び上毛新聞社の年末助け合い運動に協力し、今年の「信用金庫の日」にも役職員が募金を行いました。

キッズ金融塾

平成23年8月12日（金）、第4回夏休みキッズ金融塾を開催し、地元の小中学生14人がお札の数え方を体験したり、クイズを通じてお金についての知識を深めました。



認知症サポーター養成講座の受講

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人に対して適切な対応を図ることを目的として、平成23年6月8日（水）、渉外担当者を中心に76名が受講しました。

景気動向調査

伊勢崎商工会議所と共同で、四半期ごとに伊勢崎佐波地区の景気動向調査を行い、その結果を小冊子にまとめて発刊するとともにホームページにも掲載し、情報還元しております。

地域の行事への参加

「いせさきまつり」をはじめ、各地域の行事に参加しております。

いせさきまつり

今年もいせさきまつりの神輿コンクールに参加し、地域の皆さまとともに祭りを盛り上げることができました。

ボランティア清掃

CSR（企業の社会的責任）推進の一環として、全役職員の中からボランティアを募り、定期的に街路や公園等の清掃を行っております。

太田金山清掃への参加

環境保護活動の取組みのひとつとして、「金山を美しくする会」主催による金山清掃活動に毎年協力し、今年も多数の役職員が参加しました。



慰問演奏

アイオーしんきん音楽部は、老人ホームをはじめとした福祉施設での慰問演奏を行っております。



半期情報は単体ベースで開示しております。

預金積金・貸出金残高

(単位：百万円)

	23年3月末	23年9月末
預金積金残高	242,881	247,772
貸出金残高	165,589	161,542
預貸率	68.17%	65.19%

業種別貸出金残高

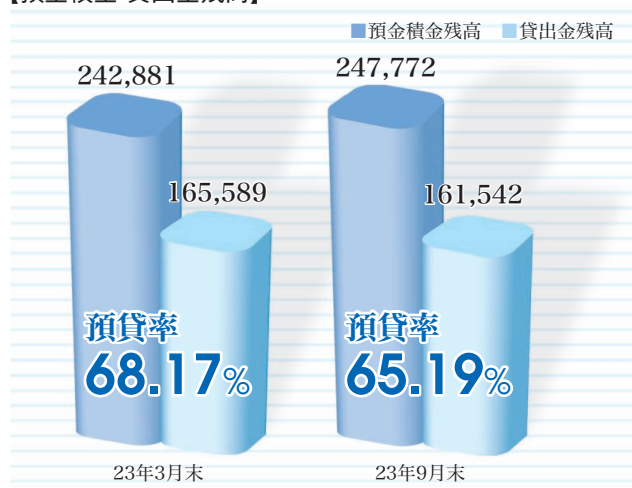
(単位：百万円)

	22年9月末	23年3月末	23年9月末
製造業	27,154 (16.3%)	24,883 (15.0%)	25,262 (15.6%)
農業、林業	116 (0.1%)	114 (0.1%)	109 (0.1%)
漁業	67 (0.0%)	67 (0.0%)	66 (0.0%)
鉱業、碎石業、砂利採取業	497 (0.3%)	490 (0.3%)	506 (0.3%)
建設業	10,185 (6.1%)	9,652 (5.8%)	9,550 (5.9%)
電気・ガス・熱供給・水道業	376 (0.2%)	434 (0.3%)	342 (0.2%)
情報通信業	31 (0.0%)	37 (0.0%)	35 (0.0%)
運輸業、郵便業	6,764 (4.0%)	6,852 (4.1%)	6,931 (4.3%)
卸売業、小売業	9,096 (5.4%)	10,538 (6.4%)	10,175 (6.3%)
金融業、保険業	5,126 (3.1%)	5,130 (3.1%)	1,121 (0.7%)
不動産業	24,997 (15.0%)	24,973 (15.1%)	24,018 (14.9%)
物品賃貸業	853 (0.5%)	995 (0.6%)	857 (0.5%)
学術研究、専門・技術サービス業	437 (0.3%)	447 (0.3%)	437 (0.3%)
宿泊業	156 (0.1%)	149 (0.1%)	287 (0.2%)
飲食業	1,442 (0.9%)	1,500 (0.9%)	1,534 (0.9%)
生活関連サービス業、娯楽業	1,935 (1.2%)	2,025 (1.2%)	2,035 (1.3%)
教育、学習支援業	289 (0.2%)	318 (0.2%)	404 (0.3%)
医療・福祉	4,422 (2.6%)	4,581 (2.8%)	4,291 (2.7%)
その他のサービス	5,020 (3.0%)	4,964 (3.0%)	4,741 (2.9%)
小計	98,972 (59.2%)	98,159 (59.3%)	92,711 (57.4%)
地方公共団体	7,196 (4.3%)	6,960 (4.2%)	9,786 (6.1%)
個人(住宅・消費・納税資金等)	60,884 (36.4%)	60,469 (36.5%)	59,043 (36.5%)
うち住宅ローン	48,637 (29.1%)	48,505 (29.3%)	47,469 (29.4%)
うち消費者ローン	2,952 (1.8%)	2,886 (1.7%)	2,816 (1.7%)
合計	167,052 (100.0%)	165,589 (100.0%)	161,542 (100.0%)
設備資金残高	96,440 (57.7%)	95,358 (57.6%)	93,146 (57.7%)
運転資金残高	70,612 (42.3%)	70,230 (42.4%)	68,395 (42.3%)

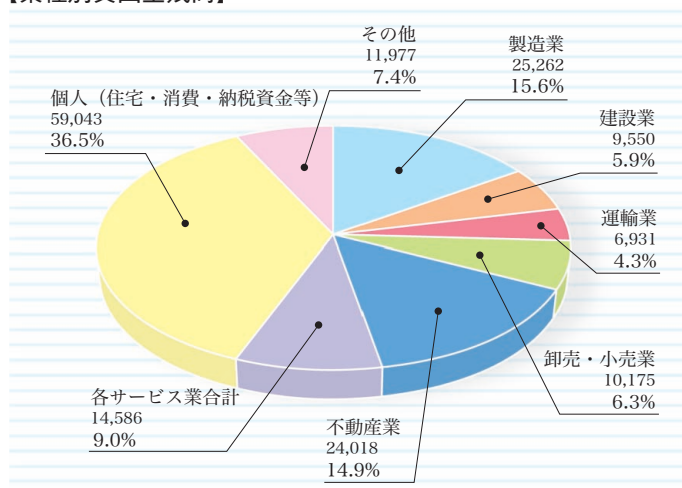
(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

なお、日本標準産業分類の改定に伴い、平成21年9月末より改定後の日本標準産業分類に準じて区分しております。

【預金積金・貸出金残高】



【業種別貸出金残高】



損益の状況

(単位：百万円)

				23年9月末	
業	務	純	益	273	
経	常	利	益	76	
当	期	純	利	益	69

自己資本比率

(単位：百万円)

		23年9月末
基本	的項目の額	10,128
	補完的項目の額	362
自己資本総額		10,490
リスク・アセット総額		116,384
基本	的項目比率	8.70%
	自己資本比率	9.01%
最低所要自己資本額		4,655
最低所要自己資本比率		4%

(注) 信用金庫は、自己資本比率規制上の国内基準適用金融機関であり、最低所要自己資本比率は4%が基準となっております。

(注) 最低所要自己資本額=リスク・アセット総額×4%

(注) リスク・アセット総額=信用リスク・アセットの額+オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額

(注) 基本的項目比率=基本的項目の額÷リスク・アセット総額×100

(注) 自己資本比率=自己資本総額÷リスク・アセット総額×100

(注) 自己資本比率の算定については、平成20年金融庁告示第79号「自己資本比率規制の一部を弾力化する特例」に基づき、「その他有価証券の評価差損」を基本的項目から控除していません。なお、控除した場合の評価差損は11百万円であり、当該特例を適用しない場合の自己資本比率は9.00%です。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本総額}}{\text{リスク・アセット総額}} \times 100$$

金融再生法ベースの開示債権額

(単位：百万円)

	23年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,013	4,253
危険債権	5,064	5,921
要管理債権	0	0

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻に至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

3. 「要管理債権」とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3か月以上の延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する貸出債権です。
※金融再生法ベースによる不良債権比率は、6.26%となりました。

有価証券の時価情報

(単位：百万円)

その他有価証券	23年3月末				23年9月末			
	時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
			益	損			益	損
株	14,559	△87	100	187	16,519	△11	140	152
式	71	-	-	-	62	△9	-	9
債	13,880	△23	100	123	15,862	67	140	72
その他	607	△63	-	63	594	△70	-	70

(注) 1. 平成23年9月末の「評価差額」および「含み損益」は、平成23年9月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しております。

2. 有価証券のほか、譲渡性預け金、コマースナル・ペーパー、および貸付信託受益権等も含めております。

3. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	23年3月末				23年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
			益	損			益	損
満期保有目的の債券	14,711	△1,621	570	2,192	14,211	△1,459	603	2,062
子会社・関連会社株式	20	-	-	-	20	-	-	-

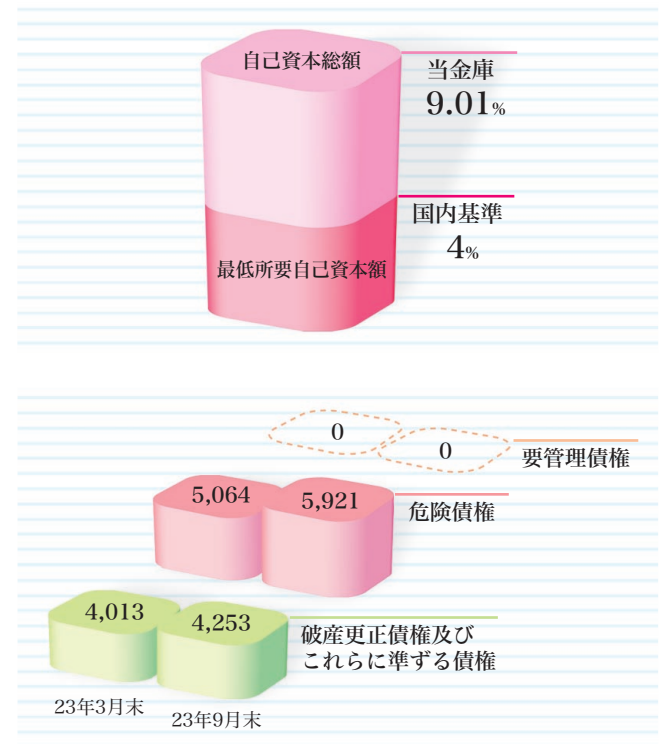
(※単位未満は切り捨てて表示しております。)

平成23年度上期の業績は、預金積金が前年同月比3,340百万円増加し247,772百万円に、貸出金は同5,510百万円減少し161,542百万円となりました。収益面は運用利回りの低下から資金運用収益が減少したため、業務純益は前年同月比70百万円減少の273百万円となりました。当期純利益は不良債権処理費用として個別貸倒引当金を205百万円積み増したことから69百万円となりました。

なお、金融機関の健全度を示す自己資本比率(単体)は9.01%となりました。

国内経済は、今年3月に発生した東日本大震災により、景気は強い下押し圧力にさらされました。その後、サプライチェーンの復旧で生産活動は想定以上に回復し、夏場の電力不足も緩和され、足元の景気は持ち直しに転じつつありました。しかしながら、米国・ユーロ圏の財政問題などから歴史的な円高に振れ、現在の水準では企業努力で対応できる限界に近づいております。製造業が中心の域内ではこのような外部環境下で先行きの不透明感が払拭できずにいるのが実態です。

こうした中、当金庫は「共存同栄」の経営理念のもと、地域密着型金融の取組みを推進し、中小企業への円滑な資金供給、経営改善支援や事業再生支援などを通じて地域経済の活性化に貢献し、社会的使命を果たしてまいります。



ATM利用手数料

0円

アイオーしんきんのキャッシュカードなら、
県内はもちろん全国のしんきんで
いつでもATM手数料が**無料**

- アイオーしんきんのキャッシュカードをご利用いただくと、県内はもちろん全国の信用金庫のATMで、平日・土曜日・日曜日・祝日の入出金手数料が無料になります。なお、アイオーしんきん以外の信用金庫でご利用いただいた場合の時間外手数料は、ご利用いただいた翌月末に、ご利用いただいた口座へキャッシュバックいたします。（※ご利用口座を解約された場合は、前月分の手数料はキャッシュバックされません）
- 信用金庫以外の金融機関ATM（銀行・ゆうちょ銀行・コンビニATMなど）では所定の手数料がかかります。

アイオーしんきんのキャッシュカードをご利用いただける時間帯

	平日	土曜日	日曜日
当金庫ATM	8:00~21:00	8:00~20:00	8:00~20:00
鳥之郷支店及び店外設置のATMについては窓口にご照会ください			
セブン銀行ATM	0:00~24:00	0:00~24:00	8:00~24:00

- 全国のセブン・イレブン・イトーヨーカ堂系列の店舗ATMで、当金庫の出金・入金・残高照会がご利用いただけます。手数料は残高照会が無料、出金・入金は一律105円かかります。
- 毎週日曜日および1月1日の0:00~8:00の時間帯は、システムメンテナンス作業のためご利用はできません。

インターネットバンキング

法人インターネットバンキング
キャンペーン実施中！

「社団法人 群馬県法人会連合会」の会員さまで「国税電子申告納税システムe-Tax」のご利用者
基本手数料(月額2,100円) 1年間無料!
振込手数料も窓口より最大315円お得!

個人インターネットバンキング

基本手数料 無料!
同一店内・当金庫本支店間の
振込手数料も無料!

各種相談会

を実施しております。

- 住宅ローン相談
- 年金相談
- 消費者ローン相談
- 税務相談

専門スタッフが応えいたしますので、どうぞお気軽にお越しください。



視覚障がい者用ATMを設置

電話機と同一配列のハンドセットにより、音声による操作案内をいたします。
(設置場所)

- 本店 ●大手町支店 ●うえはす支店 ●宮郷支店
- 茂呂支店 ●赤堀支店 ●豊受支店 ●新田支店
- TBSハウジング支店 ●伊勢崎市民病院派出所
- 西友薬市伊勢崎茂呂出張所 ●アビタ伊勢崎東店出張所
- スマーク伊勢崎出張所

太田営業部

日曜相談会開催中！

●ローン相談

- 毎週日曜日
9:00~16:00

●年金相談

- 第1・2・3・4日曜日
9:00~16:00



※開催日と祝日が重なる場合はお休みとさせていただきます。
太田市新井町328-2 TEL.0276-45-7551

TBSハウジング支店

土曜・日曜

●ローン相談

- 毎週土・日曜日
10:00~18:00

●年金相談

- 第1・2・3・4日曜日
10:00~17:00



※TBSハウジング伊勢崎会場のイベント開催日もローン相談を承っております。
※開催日と祝日が重なる場合はお休みとさせていただきます。
伊勢崎市宮子町3600-1 TEL.0270-22-0001



〒372-8666 群馬県伊勢崎市中央町20番17号
TEL:0270-30-5000(代) FAX:0270-24-4477

<http://www.io-web.jp>

発行日:平成23年11月 発行・編集:アイオー信用金庫 経営企画部